

2026年度 学生募集要項

青山学院大学

大学院 国際政治経済学研究科

修士課程

クレジット・トランスファー入学試験

【抜粋版】

出願をご希望の方は、募集要項および所定用紙を
学務部教務課国際政治経済学窓口でお受け取り下さい。

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

国際政治学専攻

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際政治学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる大学卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・大学卒業レベルの知識および語学力に基づいて自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる能力を有している。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方についてとくに国際政治の観点から関心を有している。
- ・国際政治学に関する専門的な学術研究を志している。
- ・職業経験を有する社会人においては、自らの職業経験を学問的に捉え返して、スキルの向上を目指す社会人であって、大学院での専門的な学術研究を行うために必要となる能力を有している。

国際経済学専攻

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について経済学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる大学卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・大学卒業レベルの知識および語学力に基づいて自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる能力を有している。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方についてとくに国際経済の観点から関心を有している。
- ・国際経済学に関する専門的な学術研究を志している。
- ・職業経験を有する社会人においては、自らの職業経験を学問的に捉え返して、スキルの向上を目指す社会人であって、大学院での専門的な学術研究を行うために必要となる能力を有している。

国際コミュニケーション専攻

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際コミュニケーションの観点から理解し考察し分析するために必要とされる大学卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・大学卒業レベルの知識および語学力に基づいて自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる能力を有している。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方についてとくに国際コミュニケーションの観点から関心を有している。
- ・国際コミュニケーションに関する専門的な学術研究を志している。
- ・職業経験を有する社会人においては、自らの職業経験を学問的に捉え返して、スキルの向上を目指す社会人であって、大学院での専門的な学術研究を行うために必要となる能力を有している。

- 国際政治経済学研究科各専攻のディプロマポリシー（修了認定・学位授与の方針）、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）、および教育研究上の目的は本学ホームページにてご確認ください。



合否判定の方法および基準

各専攻のアドミッションポリシーで定める知識・技能、思考力・判断力・表現力、意欲・関心・態度を多面的・総合的に評価し、合否を判定します。

修士課程 募集人員

国際政治学専攻		若干名
安全保障コース		
グローバル・ガバナンスコース		
国際経済学専攻	国際経済コース	若干名
国際コミュニケーション専攻	国際コミュニケーションコース	若干名

募集方針

国際政治学専攻修士課程、国際経済学専攻修士課程及び国際コミュニケーション専攻修士課程は、国際政治経済学部卒業生のうち、学部4年生の時に大学院授業科目特別履修生制度を利用し大学院科目を受講した学生を本入試にて受け入れます。

出願資格

国際政治経済学部在学時に本研究科科目特別履修試験に合格し、大学院授業科目特別履修生として大学院科目を受講した者で、既に大学を卒業し、科目特別履修後10年以内の者。（経過年数は出願時点とする）

試験科目

口述試問（書類審査を含む）

出願書類

- ①志願票（本学所定用紙） *7ページ 注意事項2参照
- ②受験票・写真票（本学所定用紙） *入学手続の際に別途提出する学生証用の写真も、出願時と同じ写真を提出
- ③成績証明書・卒業証明書
*本大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学、短期大学の卒業証明書及び成績証明書を提出してください。
*本学の証明書は学務部教務課で代理発行するため、提出不要です。
- ④研究計画書（本専攻出願動機及び入学後の研究テーマと研究計画についてA4判4枚、4,800字程度にまとめる。）（本学所定の表紙を付けてください。） *7ページ 注意事項2参照
- ⑤職歴・実務歴報告書または自己アピール書（様式自由）
- ⑥研究指導教員内諾届（1年修了希望者のみ必須）
注）未提出の場合は、1年修了候補者とはなりませんのでご注意ください。
- ⑦宛先記入ラベル（本学所定用紙） 2枚
ラベルの表に送付先住所・氏名・志望研究科・専攻を明記してください。
1枚は試験時間（集合時刻）等をお知らせします。
1枚は合格者受験番号一覧を郵送します。なお、合格者には入学手続書類も同封します。
- ⑧入学検定料の振込通知書（大学院提出用：金融機関の収納印の押されたもの）
金融機関窓口で入学検定料を振り込んだ際に受け取った振込通知書（大学院提出用）を、振込通知書貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。

【任意提出書類】

- ①自己の学力及び能力を証明するもの
・各種資格の取得証明書など
- ②その他アピールになると思われる資料

入学検定料

35,000 円

1. 所定の振込依頼書を使用し、郵便局・ゆうちょ銀行以外の日本国内の金融機関窓口より振り込んでください(ATM 及びインターネットバンキング等は不可)。なお、出願受付期間を過ぎてからは振り込みできません。また、窓口営業時間にご注意ください。
2. 振込通知書(大学院提出用)は、所定の用紙に貼付し、出願書類に同封してください。なお、金額が訂正されたものや収納印がないものは無効です。
3. 出願受付後、入学検定料は返還いたしません。振り込んだが出願しなかった場合は、学務部教務課にて返金の手続きをしてください。

出願受付

1. すべて郵送受付とします。本学所定の出願用封筒表紙を市販の封筒 (A4 判 角形 2 号) に貼付のうえ、郵便局窓口で簡易書留・速達扱いで郵送してください。出願の際は、出願書類及び入学検定料の振込通知書を同封してください。
2. 授業料後払い制度の利用を希望する方 (外国人留学生は対象外) は、出願期間中に授業料納付猶予手続きを取ってください。詳細は、5 ページ掲載の申請要項の URL もしくは QR コードを参照ください。

受付期間 2026 年 1 月 5 日 (月) ~1 月 7 日 (水) (受付最終日消印有効)

入学試験日・試験時間割

入学試験	
2月7日(土)	口述試問

注) 口述試問の集合時刻等については、入学試験日の3日前までに受験票と共に送付します。

試験場

- ①試験は、青山キャンパスで実施します。
- ②試験場は受験票送付時にお知らせします。
- ③本人宛に通知する集合時刻には必ず集合してください。
- ④試験時間に遅刻した者は、受験資格を失います。

合格発表

2026年2月16日（月）13：00

合格結果は、大学ホームページ「大学院入学試験等に関するお知らせ」（下記 URL）にて発表します。

<https://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate/information/index.html>

合格者には、入学手続書類を送付しますので、入学手続要項にしたがい、入学手続締切日までに手続を完了してください。

入学手続締切日

合格者は下記期日までに、入学手続を完了してください。

2026年3月2日（月）（消印有効）

1. 合格者には、入学手続書類を郵送します。入学手続要項にしたがい、入学手続締切日までに手続を完了してください。
2. 入学手続に際しては入学手続納入金の他に下記のものが必要になります。詳細は入学手続要項を参照してください。
 - ・誓約書（本学所定用紙）
 - ・住民票または住民票記載事項証明書（最近3カ月以内発行のもの）
 - ・学籍資料票（本学所定用紙）
 - ・学生通学住所登録用紙（本学所定用紙）
 - ・カラー写真1枚（ $4\text{cm} \times 3\text{cm}$ ：学生証作成用） *出願時と同じ写真を提出
 - ・振込通知書（入学手続用本学所定用紙）（金融機関の収納印の押された大学院提出用）
 - ・宛先記入ラベル（本学所定用紙）（学年初頭案内等郵送用）

学費等（2025年度 国際政治経済学研究科）

	費 目	金 額	備 考
学 費	入 学 金	0 円	納入免除
	授 業 料	217,500 円	年額 435,000 円(後期分 217,500 円は後期納入)
	在 籍 基 本 料	40,000 円	年額 80,000 円(後期分 40,000 円は後期納入)
	施 設 設 備 料	50,000 円	年額 100,000 円(後期分 50,000 円は後期納入) 2年次 前期・後期 各 50,000 円
	教 育 活 動 料	50,000 円	年額 100,000 円(後期分 50,000 円は後期納入) 毎年納入
	(小 計)	357,500 円	
諸 会 費	後 援 会 費	2,500 円	年額 5,000 円(後期分 2,500 円は後期納入) 毎年納入
	学 会 費	2,500 円	年額 5,000 円(後期分 2,500 円は後期納入) 国際政治経済学会 毎年納入
	校 友 会 費	0 円	納入不要
	(小 計)	5,000 円	
	入学時納入金合計	362,500 円	(後期分学費等を含まず)
	初年度納入金合計	725,000 円	後期分学費等 362,500 円を含む

(消費税は課税されません)

備 考

- ① 後期分学費等は、入学後、後期に納入してください（学費等分割納入方式）。なお、入学手続き時に後期分学費等を併せて納入することもできます（学費等一括納入方式）。
- ② 本大学院の入学手続きを完了した後、やむを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」が2026年3月31日（火）17時までに受理されたものは、納入金を返還いたします。
- ③ 学費等の改定について
今後、経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、在学生にも改定後の学費等を適用することがあります。
- ④ 授業料後払い制度について
国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方は、以下QRコードまたはURLより申請要項を確認の上、**出願期間中に**必要な手続きをとってください。
※外国人留学生（在留資格が「留学」の方）は申請対象外です。

【申請要項QRコード】



【申請要項URL】

https://www.aoyama.ac.jp/wp-content/uploads/2025/03/af_scholarship_26atobarai1.pdf

教員組織 ◎教員組織は2026年度予定のものです。今後変更もあり得ることをご承知おきください。

国際政治学専攻

職名	氏名	専門分野
教授	阿部 達也	国際法
	泉川 泰博	国際関係論（特に国際関係理論、安全保障論）
	林 載桓	比較政治学、現代中国政治論
	武田 興欣	現代アメリカ政治論
	藤重 博美	国際関係論（特に平和活動・平和構築研究、国際機構論）
	和田 洋典	国際政治経済学、比較政治学
	渡邊 理絵	国際・比較環境政治・政策
准教授	倉松 中	外交史、イギリス政治外交史
	佐桑 健太郎	国際政治学（特に安全保障・紛争論）
	佐竹 知彦	国際関係論、アジア太平洋の安全保障、日本や豪州の外交、安全保障政策
	武田 健	国際関係論、EUの政治、欧州の政治、地域統合論
	中山 裕美	国際政治学
	BOYD, James P.	現代日本政治、比較政治、日米関係、ナショナリズム論

国際経済学専攻

職名	氏名	専門分野
教授	内田 達也	応用ミクロ経済学（特に産業組織）
	内山 義英	貿易論
	NGUYEN, Quoc Hung	応用経済学、マクロ経済学、国際経済学
	島村 靖治	開発経済学(主にミクロ実証分析)、応用計量経済学、農村社会調査
	沈 承揆	労働経済学、国際経済学
	竹田 憲史	国際金融
	鶴田 芳貴	産業組織論、競争政策論、応用計量経済学
	友原 章典	国際経済学
	中川 浩宣	国際金融、国際マクロ経済学
	野村 親義	経済史（特にインド経済史）
	藤田 幸一	農業経済学、開発経済学、南アジア・東南アジア地域研究
	山下 直輝	国際経済学（国際貿易）、多国籍企業論、イノベーション経済、アジア経済発展
准教授	岡部 智人	公共経済学（特に政治経済学）、公共選択、財政学
	瀬尾 佳美	環境経済学

国際コミュニケーション専攻

職名	氏名	専門分野
教授	井川 肇	理論言語学
	抱井 尚子	混合研究法、文化心理学、ヘルスコミュニケーション
	勝又 恵理子	教育学、異文化コミュニケーション
	國分 俊宏	比較文化、フランス文学
	猿橋 順子	社会言語学、言語政策、国際コミュニケーション
	末田 清子	コミュニケーション学、異文化コミュニケーション
	田崎 勝也	文化心理学、対人/異文化コミュニケーション論、心理統計学
	陳 継東	中国思想、日中文化交流、仏教学
	PODALKO, Petr	ロシア文化論、比較文化論、ユーラシア諸国歴史
	渡邊 千秋	スペイン現代史
	准教授	市来 弘志
奥村 キャサリン		異文化コミュニケーション、移民研究、異文化研究
CHENG, John W.		人文・社会、社会心理学
鳥塚 あゆち		文化人類学、ラテンアメリカ地域研究
西村 康平		理論言語学、音韻論

注意事項

- ①志望専攻の併願はできません。
- ②出願書類は、志願者自身が作成した文章で提出してください。人工知能等が自動生成した文章や他者が作成した文章の使用を禁じます。
- ③一旦受け付けた書類及び入学検定料などは一切返還しません。
- ④障がいや疾病、怪我などにより受験及び修学上の合理的配慮が必要な場合、「障がいのある学生の受入れ方針」に基づき、受験時に合理的配慮を提供します。合理的配慮を希望する方は、出願期間前に学務部教務課国際政治経済学研究科担当に問い合わせてください。なお、場合によっては健康診断書等の提出を求められることがあります。
- ⑤入学試験に合格し、大学院に入学した際には、16単位を限度に学部4年時に大学院授業科目特別履修生として履修した科目を大学院科目として単位認定をします。ただし、カリキュラム変更により単位認定対象科目が無い場合には、単位認定ができない科目が発生する場合がありますので予めご了承ください。
- ⑥1年修了を希望する場合、出願時に「研究指導教員内諾届」を提出する必要がありますが、直接希望する指導教員に押印を依頼することが難しい場合、事前に学務部教務課までご相談ください。
- ⑦入学後1年間での修了を希望し、出願時に「研究指導教員内諾届」を提出して入学した場合でも、入学時点で1年修了を確約するものではありません。1年間で本研究科が規定する修了要件をすべて満たした場合に限り、1年での修了が可能となります。
- ⑧受験、入学手続などに関することは、学務部教務課 国際政治経済学研究科担当[直通電話 03(3409)9523]に問い合わせてください。ただし合否に関する問い合わせには、一切応じません。
- ⑨教育職員免許状や各種資格(司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員)の取得に関する不明点は、出願前に予め教職支援センター[直通電話 03(3409)9634]に問い合わせてください。
- ⑩試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人にとり仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

個人情報の取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、電話番号、生年月日等の個人情報は、
①出願受付、②試験業務、③合格発表とこれに付随する業務を行うために利用します。

問い合わせ先：青山学院大学 学務部教務課
国際政治経済学研究科担当
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25
電話：03 (3409) 9523
e-mail：in-kokusai@aoyamagakuin.jp